

1 番	黒柳 知世 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、にじの丘学園の増築により学ぶ環境はどうか？</p> <p>【質問趣旨】 教育環境の向上と児童生徒数減少による課題解決に向け、令和2年4月ににじの丘学園が開校した。 開校するにあたり、1学年3クラス程度が、「子どもたちがいきいきと活動するとともに、教員がきめ細かい指導を実践するためには、最適な規模である」とされているが、実際は開校時から新1年生は4クラス以上となっている。 全児童数・生徒数が想定より増えている事に加え、低学年が占める割合が大きくなっていることも課題と考える。</p> <p>(次ページへ)</p>	<p>(1) 児童生徒数の見通し</p> <p>(2) 増築の計画について</p>	<p>① 1学年3クラスが適切な規模とされている中、にじの丘学区の既世帯について平成29年以降(令和6年4月小学校入学)出生数で既に3クラス以上になる事が見込まれている。加えて、民間の宅地開発や祖母懐小学校の跡地利用により児童数・生徒数がさらに多くなる事が推察できるが、適正規模との整合性についての見解を伺う。</p> <p>② 特定区域における校区外通学は、自治会のつながりや距離および統合前の小学校区を考慮し設定されているが、にじの丘学区に集中している児童生徒を分散させる一つの方法として特定区域の見直しが必要だと考えるが見解を伺う。</p> <p>① にじの丘学園の開校をきっかけに学区内への転入が増加した理由をどのように分析しているか伺う。</p> <p>② にじの丘学園は、本市作成のPR動画においても校舎全体に木材を使用しており、広々とした廊下や異年齢交流ができるライブラリーなどが特色で、子どもが過ごす9年間の環境が素晴らしいものである事を想像させる。 児童・生徒数増加の対応として、令和7年度敷地内での工事実施を目指すとの答弁があったが、予定している増築はどのような仕様の建物で、特色として掲げているこのような環境を保つものであるか。</p> <p>③ 増築場所として、プール横の空き地を利用するとの答弁だったが、この場所が適地であると判断した根拠を伺う。</p> <p>④ 増築部分には普通教室を増設と聞いている。音楽室や理科室、職員室の移設等で同じ校舎に普通教室を増設する検討は十分にされているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

1 番	黒柳 知世 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>子育て世代の転入が増えたことは大変喜ばしいことであり、にじの丘に通うたくさんの子どもの姿を見ると、本市の未来がとても明るく感じるが、多くの時間を過ごす学校の環境を最大限に良いものにならないといけないと考え、にじの丘学園の増築によって学ぶ環境がどうなるのか本市の見解を伺う。</p>	<p>(3) 懸念事項の対応について</p>	<p>① 1年生から9年生までの授業は、学習指導要領で定められている授業時間数を基に時間割が設定されている。校内に用意されている音楽室や理科室など、クラス数の増加により不足する可能性も出てくるが対応策を伺う。</p> <p>② 給食は現在、1,100人分を調理しており、調理器具等の追加で1,300人程度まで対応可能と聞いている。動線確保などの安全面、調理時間や保管方法などの衛生面についてどのように担保されるのか伺う。</p> <p>③ 通学時の徒歩・バス利用それぞれが増加する事によるリスクを洗い出し、対応できる体制でいるのか伺う。</p> <p>④ 校区が広いことにより自家用車で送迎される方も多く、登校時の駐車場は混雑しており、荷物が多い月曜日の悪天候などの条件が重なった日は、正門に入れない車で渋滞を起こしている。送迎用の駐車場を令和3年に工事しているが、現時点での児童・生徒数でも不足している状況にある。解消策として敷地内の再整備等は検討しないのか伺う。</p> <p>⑤ 放課後学級は保護者の就労の有無に関わらず、小学校1年生～6年生が誰でも過ごすことができる遊びの場となっているが、人数超過から低学年に限定している日もある。低学年優先にせざるを得なかった事により、高学年の利用がなくなり放課後学級の目的から逸れているが打開策を考えているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

1 番	黒柳 知世 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 学ぶ環境の質について	<p>①統合するにあたり、1学年3クラス程度が「最適な規模」と示しているが、令和2年開校以来、4クラスで推移しており、現小学1年生では5クラス、次の新入生も5クラスとなっている。「最適な規模」と同じ質の環境を整えるための対応策を伺う。</p> <p>②1つの指標として学力があるが、本市は開校当時、全生徒の学力向上を目指すとして謳っているが、結果として開校当時から現在までどのような学力向上策を講じてきたか、また数値化した場合、向上、横ばい、降下の傾向、各自の学力差縮小、拡大の傾向等の結果を伺う。</p> <p>③教職員が多忙化している中で、本市の独自施策として何か対応をしていくのか伺う。</p> <p>④愛知県の取組として中高一貫教育が導入された。今後中学受験を選択する児童と小中一貫教育の取組体制との整合性について見解を伺う。</p> <p>⑤小中一貫教育を経てどのような結果に導くのか、その1つの成果として進学や就職に繋がられるかも重要な要素と考えるが、卒業後についてどのように見据えているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。